



やっと咲いたね
彼岸花

10月から規制が緩和されて、感染が続く東京からの旅行もGOTOキャンペーン対象となり、大きなイベントも再開という方針が示されています。経済が回らないから当然という声がありますが、前提に感染地域での無症状者も含む徹底した検査や、科学性をもった隔離と追跡、医療体制がないとまた感染が飛び火して経済活動が萎縮するという悪循環を起しかねません。専門家の指摘が必ずしも政策に反映されていないのがとても心配です。

今、日本全体が大丈夫だろうという楽観論に傾斜しています。人はよい方にバイアスをかけて生き抜きますが、危機管理は最悪のケースに対応できるように対策を取るのが大前提。政治の側が楽観論でいいとは思いません。

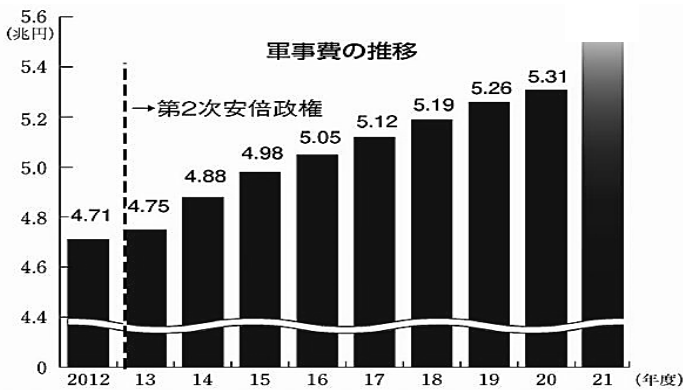
コロナ対策こそが 経済対策

21年度概算要求

軍事費過去最高 5.5 兆円

軍事費は2012年12月の第2次安倍内閣発足以降、20年度まで8年連続で増加し、6年連続で過去最大を更新。20年度は5兆 3133億円を計上しています。

新型コロナの感染拡大による厳しい経済情勢と医療ひっ迫の中、菅政権が安倍前政権の大軍拡路線を継承しようとしているのです。

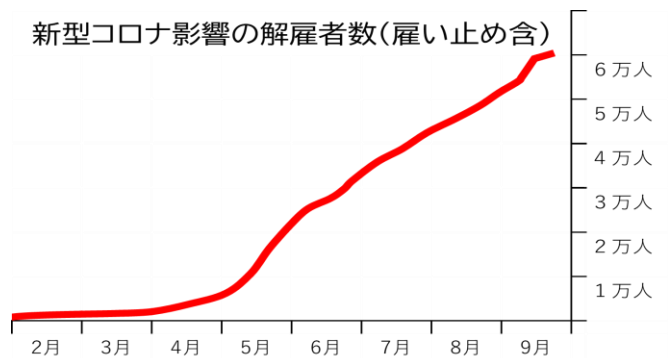


日本の経済状況は

決して甘くない

GDP 成長率はマイナス28.1%(4~6月)倒産件数 533 件(9/15)。これに負債を抱え込む前に休業や廃業した数を含めるといったどこまで増えるのか。

新型コロナの影響による解雇者数(雇い止め含む)は 60,439 人(9/23)。毎月1万人ペースで増えています。



こんな大変な経済状況なのに株価は上がっています。国債を発行し続け、その多くを日銀が買うことで支えているのです。

コロナ前から「給料で生活が賄えず毎月借金を重ねて生活している。返せるあてがない困った家庭」状態だった日本。自粛に補償ができないのも、見せかけで何とかなっている財政ではお金が賄えないからです。

国民にお金がまわる本物の経済への転換が必要だと思います。

杉田水脈衆議院議員(自民党)

の発言に抗議します！

「女性はいくらでもウソをつけますから」またしても性犯罪被害者へのセカンドレイプ！

性的少数者には「生産性がない」、選択的夫婦別姓審議での「だったら結婚しなくていい」のヤジ。

彼女の家族観・女性べっ視は一貫しています。

議員辞職と党としての適切な対応をもとめます。